

# 第1回協議会資料 「図書館を取り巻く状況と図書館の現状」 の振り返り（及び追加資料）

\* 第1回協議会で説明した内容のダイジェストです（1～6ページ）。

## 1. 柏市について

### 1-1 まちの現状

#### (1) 人口動態

- 2035年に人口のピーク（約44.5万人）を迎える。その後、緩やかに減少する。
- 老年人口は年々増えており、2040年に全体の3分の1を占める。相対的に生産年齢人口・年少人口の割合は低下。

#### (2) 財政状況・(3) 財政の見通し・(4) 公共施設の整備状況

- 向こう10年、市税は増加して推移することが見込めるものの、少子高齢化の進行に伴い、社会保障関係費も増加する見通し。
- 高度経済成長期から昭和50年代にかけて集中的に整備された公共施設の更新時期を迎えるため、投資的経費が増加する見通し。

### 1-2-1 まちづくりの方針（柏市第六次総合計画）

#### 〔(1) 基本構想

#### 〔(2) 将来の姿

- 柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまち  
～多様な価値や人々がつながり、新たな価値の創造に挑戦～

#### (3) 基本的な目標

- もっと創造的なまちへ
- もっと居心地のよいまちへ
- もっと地域の個性が輝くまちへ

#### (4) 重点テーマ

- ① 全世代に向けた学び・健康・社会参加

② エリアごとの特徴を生かした地域経済・産業の振興

③ 未来に備える防災・減災と気候変動対策

#### (5) 生涯学習・文化分野の施策

① 誰もが学べる環境づくりを推進する

② 地域を学び、参加する仕組みづくりを推進する

③ 文化・芸術の振興を図る

### 1 - 2 - 2 公共施設に関する計画

#### (1) 公共施設等の管理に係る基本方針及び目標

① 施設機能の再編と総量の適正化（「縮充」を目指す）

② 施設の計画的・予防的な適正保全の実施

③ 財産の活用と管理運営費の縮減

#### (2) 図書館施設概要

#### (3) 配置状況

#### (4) 実態及び課題

#### (5) 個別施設再編方針

- 本館は2025年をもって築50年。
- 分館は近隣センター内に概ね設置。築40~50年が多い。
- 老朽化に加え、本及び利用者を取り巻く環境が大きく変化していることから、市民ニーズの変化を捉えて、各施設及びサービス・機能の整備・整理を行う。
- 将来の人口動態や財政規模を踏まえて、持続可能な計画とすることが不可欠。
- 本館への集中的配架、分館の機能見直し等の検討を行う。
- 近隣センターの整備方針と整合を図りながら、整備整理を行う。

## 2. 柏市立図書館について

### 2-1 図書館の基本情報

〔(1) 沿革

〔(2) サービスの概要

- 分館の進展等とともに、移動図書館を廃止。
- プラネタリウムを併設しているのが本館の特徴。

(3) 柏の葉サービスポイント

- 令和6年10月に開設。
- 本の貸出・返却機能が主サービス（本の配架無し）。

(4) 本の広場

- 令和6年12月に開設。
- 本が置いてある、子どもの居場所機能。
- 本の貸出機能は無し。

### 2-2 「図書館のあり方」について

〔(1) 概要

〔(2) 図書館像・基本方針を踏まえた取組の方向性

- 平成31年2月に、今後の図書館像、理念、運営を示すべく策定したもの。
- 基本理念は「学び・共有・創造を支え、『ひと』と地域を育みます」。
- 理念実現のために重視している視点は「子ども」「つながり」「地域」の3つ。
- 「子ども」「つながり」「地域」の他、「施設・職員」「課題」「協働」の分野別に具体的な方向性を示している。

### 2-3 図書館関係データ

(1) 令和6年度の図書館の購入費予算は、およそ5千万円。10年前比でほぼ横ばいの予算額だが、書籍価格が上昇しているので、相対的に見て予算は減少。

- (2) 経費について、貸出数が減少しているので、貸出 1 点あたりの経費は上昇（H29：195 円 → R6：246 円）。市の人口増加に伴い、市民一人あたりの負担額は減少（H29：984 円 → R6：980 円）。
- (3) 蔽書の配置状況について、除籍を進めた結果、およそ 10 年前から 13 万冊減少。令和 6 年度時点で 79 万冊の蔵書。
- (4) 図書の貸出状況について、一般書の貸出数は 10 年前から約 40 万冊減少。一方、児童書の貸出数はほぼ横ばい（1 万冊減少）
- (5) 図書館が所蔵している資料について、およそ 10 年間から分類別の割合は変わっていない。
- (6) 貸出利用者の地域分布について、およそ 10 年前と比較して、本館は半径 2km 圏内の利用が増えた。分館は変わらず、半径 2km 圏内の利用が多い。こども図書館は変わらず、半径 2km 外の利用が多い。
- (7) ~ (11)については、複本の抑制を行ってきた結果を示した各データ。

### 3. 日本の読書状況等について

#### 3-1 日本人の読書状況

##### (1) 1か月に読む本の冊数

- 性別・年齢問わず「読まない」と回答している人は60%前後。

##### (2) 本以外の文字・活字による情報を読む機会

- 75%の人が「ほぼ毎日ある」と回答。

##### (3) 読む本の選び方

- 一番多い回答は、書店で実際に手にとって選ぶこと。
- インターネット情報は、若年層ほど多くなる。

##### (4) 読書量の変化

- 7割の人が「読書量は減っている」と回答。

##### (5) 読書量が減っている理由

- スマホなどの情報機器に時間を割いていることが最も多い理由。

##### (6) 読書量が増えている理由

- 増えたと回答した人は、「時間に余裕ができた」が最も多い理由。

##### (7) 電子書籍の利用

- 4割の人が利用していて、20～40代の利用が多い傾向。

##### (8) 文字・活字による情報に触れる時間の変化

- 変わっていない・増えていると回答している人の割合が大きい。

#### 3-2 公共図書館に関するデータ

##### (1) 全市区町村の図書館数の推移

- 増加傾向にある。既存施設の用途変更などが含まれている可能性あり。

##### (2) 全市区町村の蔵書数の推移

- 図書館の増加に比例して増加傾向。

(3) 全市区町村の貸出数の推移

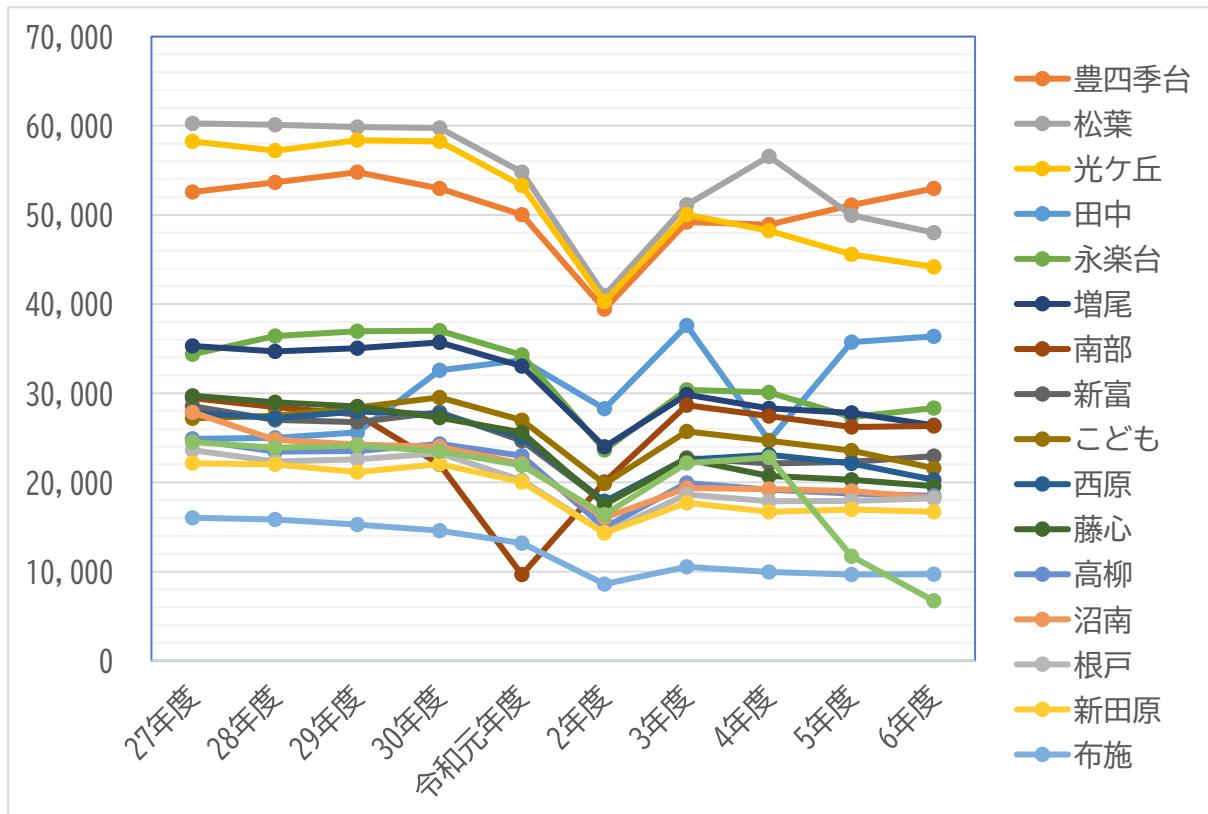
- 図書館の増加に反して減少傾向。

(4) 全市区町村の登録者数の推移

- 同じく減少傾向。

## 追加データ

### 1. 分館別の利用者数



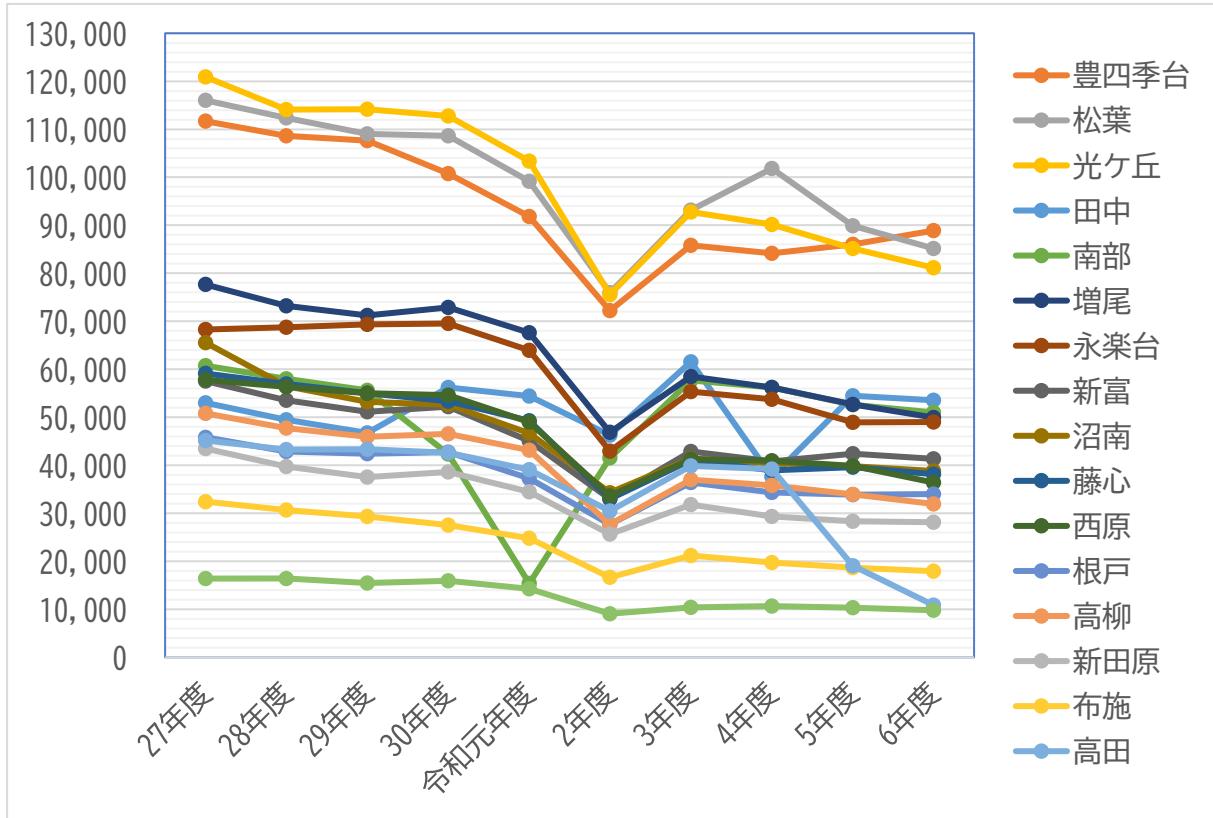
★ 「増減率」は、令和6年度の利用者数の平成27年度比。

★ 「高田」分館は、R5・6年度に改修工事を実施したため、別の場所で貸出サービスのみを実施。

★ 「南部」分館は、令和元年度に改修工事を実施したため、別の場所で貸出サービスのみを実施。

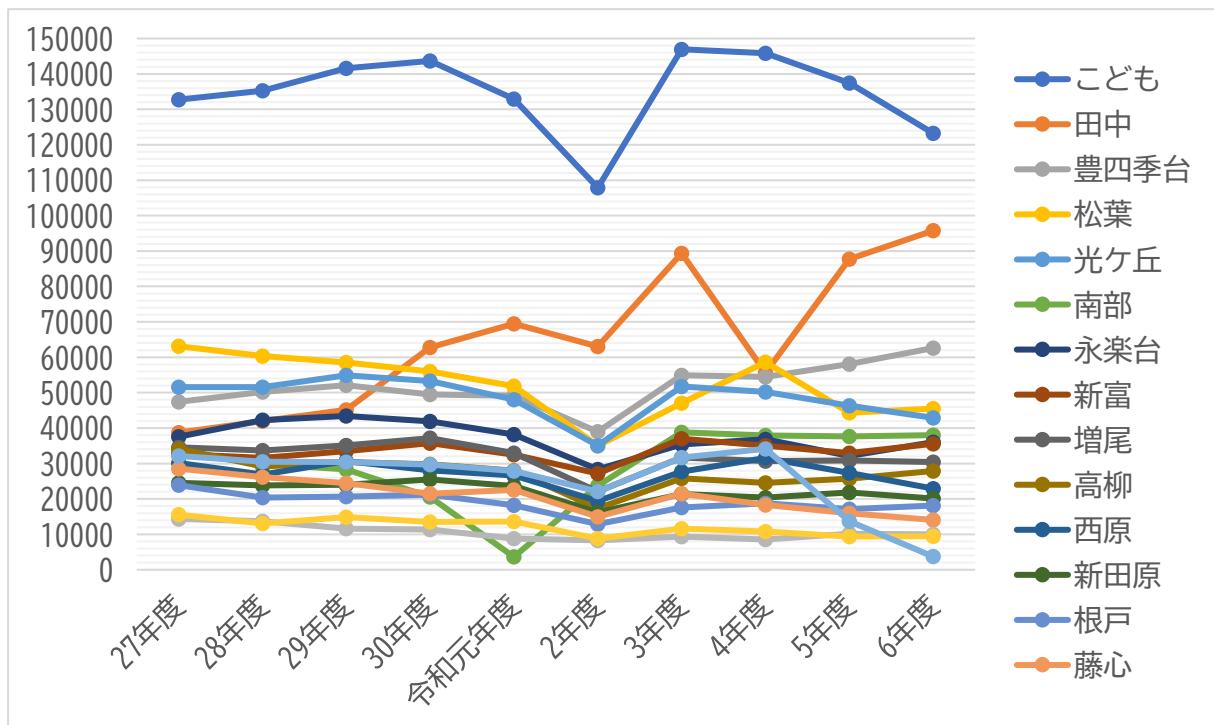
★ 「田中」分館は、令和4年度に4か月ほど改修工事を実施したため、別の場所で貸出サービスのみを実施。

## 2. 分館別的一般書貸出数



館名	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	増減率
豊四季台	111,671	108,658	107,665	100,766	91,859	72,208	85,861	84,156	86,040	88,903	-20.4%
松葉	116,023	112,401	109,017	108,656	99,174	75,946	93,146	101,803	89,884	85,181	-26.6%
光ヶ丘	120,903	114,072	114,169	112,746	103,385	75,563	92,786	90,182	85,190	81,131	-32.9%
田中	52,987	49,494	46,776	56,215	54,420	46,255	61,574	37,588	54,503	53,579	1.1%
南部	60,743	58,038	55,590	42,331	15,411	41,537	57,699	56,201	52,638	50,998	-16.0%
増尾	77,661	73,239	71,213	72,864	67,653	46,877	58,482	56,229	52,665	49,959	-35.7%
永楽台	68,274	68,757	69,363	69,533	63,970	42,958	55,361	53,757	48,954	49,046	-28.2%
新富	57,535	53,553	51,157	52,243	45,101	32,992	42,905	40,840	42,423	41,322	-28.2%
沼南	65,567	56,513	53,213	52,601	46,683	34,309	41,406	40,485	39,812	38,824	-40.8%
藤心	59,130	56,961	55,013	53,380	49,293	33,007	41,076	38,971	39,624	38,183	-35.4%
西原	57,801	56,340	54,997	54,621	49,008	33,622	41,303	40,961	39,873	36,412	-37.0%
根戸	45,840	42,914	42,451	42,729	37,273	27,693	36,438	34,352	33,855	33,985	-25.9%
高柳	50,820	47,784	45,960	46,562	43,141	27,694	37,001	35,797	33,976	31,924	-37.2%
新田原	43,489	39,739	37,577	38,601	34,458	25,658	31,819	29,352	28,374	28,178	-35.2%
布施	32,441	30,660	29,318	27,569	24,795	16,651	21,191	19,713	18,704	17,963	-44.6%
高田	45,181	43,309	43,348	42,651	39,055	30,498	39,873	39,187	19,080	10,861	-76.0%
こども	16,407	16,440	15,474	15,962	14,274	9,087	10,410	10,671	10,315	9,839	-40.0%

### 3. 分館別の児童書貸出数



館名	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	増減率
こども	132765	135252	141563	143689	132902	107857	146957	145812	137436	123257	-7.2%
田中	38719	41945	45151	62745	69493	63030	89311	55679	87762	95749	147.3%
豊四季台	47426	50220	52149	49521	49125	38966	54911	54416	58077	62607	32.0%
松葉	63116	60344	58567	55988	51840	35031	47016	58636	44380	45530	-27.9%
光ヶ丘	51603	51604	54903	53255	48048	35060	51754	50237	46302	42870	-16.9%
南部	33084	29866	28380	20544	3626	23756	38812	37957	37645	38041	15.0%
永楽台	37539	42270	43422	41910	38179	28340	35385	36803	32177	36044	-4.0%
新富	32709	31637	33478	35754	32486	27167	36999	35069	32924	35558	8.7%
増尾	34555	33717	35151	37158	32954	22081	31697	30723	30902	30384	-12.1%
高柳	34167	29196	30387	29775	28017	17350	25834	24519	25710	27918	-18.3%
西原	30142	26892	30686	28084	26653	19407	27744	31563	27333	22938	-23.9%
新田原	24507	23841	24034	25499	23655	16211	21389	20381	21801	20071	-18.1%
根戸	23869	20404	20650	21178	18231	12879	17589	18719	17160	18118	-24.1%
藤心	28556	26141	24450	21450	22587	14977	21473	18345	15973	14064	-50.7%
布施	14360	13705	11582	11339	8848	8305	9377	8584	10146	10011	-30.3%
沼南	15559	13030	14860	13527	13613	8799	11580	10842	9341	9419	-39.5%
高田	32150	30539	30438	29671	27884	22081	31713	34145	13695	3723	-88.4%

#### 4. 貸出利用者の地域分布（完全版）

